

設立趣旨書

1 趣旨

生活の基本の柱として“衣食住”の3つがあげられます。この住という分野では、様々な問題が起っています。欠陥住宅、シックハウス等は訴訟問題になり、悪質訪問リフォーム営業ではお年寄りが多くの被害に合う悲しい現状が続いています。また、住宅ローン破産という、せつかく購入し家を手放し、ローンだけが残った生活や一家離散という厳しい知らせも多く耳にします。

私たちはそれらの原因を次の5つだと考えています。

1. 生活者が勉強する場が無い
2. 偏った情報の流布
3. プロ側の知識不足
4. コミュニケーション不足
5. 完全な第三者による相談やアドバイスを受ける場が無い

これら5つを改善できれば、“家は三回建てないと満足できない”と言われるような事態を避けることができ、上記の様々な大きな問題はもちろん、“後悔”をできるだけ減らすことができると考えています。

私たちが考えるすまいづくりの理想の流れは、自分の家族の理想を知り、それを伝える準備をし、いいプロと出会い、自信を持って決定し、家づくりに参加することだと考えています。

そのための生活者の支援事業はもとより、子どもたちへの住環境教育やプロ側と共に業界の問題を改善していく仕組み、完全なる第三者となる人材の育成や地域の住文化・建築技術の継承と発展を目的として、NPO 法人三重すまい・くらし相談室を設立いたします。

2 申請に至るまでの経緯

2001年4月に市民活動団体Eハウジング倶楽部を設立、その後5年間活動し一旦休止。再度2008年からインターネット上で家づくりのお役立ち情報を発信をするWEBマガジンみえスマスタートしました。その後、2010年4月より工務店や設計士の会員を募り、毎月ショッピングセンターで家づくりの無料相談を開催する任意団体みえスマとして活動してきました。そこで聞いた生活者の要望を元に、さらなる充実した支援事業を提供するために、社会的認知度及び信頼性をより高める必要があると考え、このたび特定非営利法人の認証申請を行うに至りました。

平成24年9月1日

NPO 法人 三重のすまい・くらし相談室

設立代表者 住所又は居所 三重県四日市市

氏名 川北睦子